

おいらせ町ボランティアセンターだより

ボランティア情報誌



「高校生のための災害ボランティア体験講座」の様子

～ 地域における福祉学習実践事業 ～

第 26 号 平成30年3月26日発行

編集・発行 社会福祉法人おいらせ町社会福祉協議会・おいらせ町ボランティアセンター

〒039-2222 おいらせ町下前田158-1 電0178-52-7066

高校生のための災害ボランティア体験講座

開催目的.. 様々な自然災害等が頻繁に起きている今日、災害時は「自らの命は自らが守る」という自助と、「自分たちの地域は自分たちで守る」という共助が重要であり、その考え方を再認識する機会とともに、高校生の時から少しづつでも災害時に備えた学習をすることで防災を意識するきっかけづくりとすることを目的とする。

主 催.. 社会福祉法人おいらせ町社会福祉協議会
協 力.. 青森県立百石高等学校・おいらせ町災害ボランティア連絡会・こでまりの会

開催日時.. 平成30年1月13日 10時～15時

開催場所.. おいらせ町いきいき館

参加人数.. 高校生16名



○受付 災害ボランティアセンターでの受付を体験



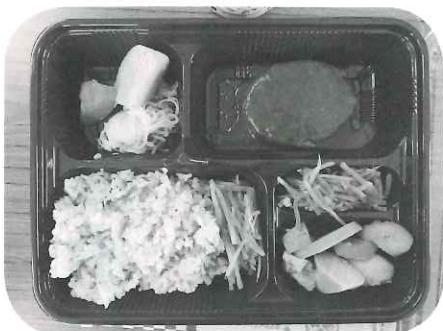
○講義 災害ボランティア活動について

講師：一般社団法人コミュニティ・4・チルドレン 菅原 清香 氏



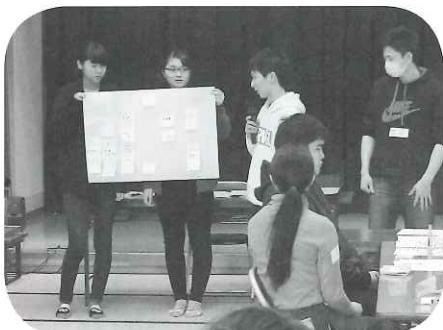
○実技1 避難所で配るお弁当づくり体験

防災備蓄食品だけを使いお弁当づくりをしみんなで試食。



○実技2 避難所ボランティア体験

- ①避難所運営ゲーム（HUG）を体験。
- ②避難所内で自分ができるボランティアを考える。



○まとめ 参加者の感想や気づきをまとめ全体で共有する。



町災害ボランティア連絡会・こでまりの会会員の協力をいただいたことで、世代間交流の場にもなりました。



大会スローガン

～ 思いやりの一言で 広がる人のつながり深まる地域の絆 ～



名誉大会長挨拶：
おいらせ町長 三村正太郎



大会長挨拶：
おいらせ町社会福祉協議会長 柏崎 利信

式
典



おいらせ町議会
議長 馬場 正治 様



上北郡社会福祉協議会
会長 田中 孝雄 様



三八地域県民局地域健康福祉部
福祉総室長 西村 直人 様

第12回おいらせ町社会福祉大会

＜表彰の部＞

☆ 民生委員児童委員

小澤 信子 二川目 友子

☆ 社会福祉事業協助者

三田地区ふれあい・いきいきサロン

染屋地区ふれあい・いきいきサロン

木ノ下地区ふれあい・いきいきサロン

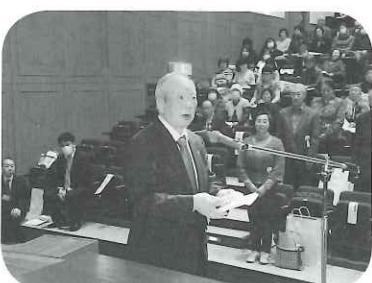
木内々、有楽町地区ふれあい・いきいきサロン

間木地区ふれあい・いきいきサロン

苦米地 孝子 上村 孝一

石岡 謙作 柏崎 とみ

小向 みづい 平野 よい



＜感謝の部＞

☆ 社会福祉事業協助者

大和講念仏講百石支部

西館 京子 北向 きみ子 横山 み子

謝辞を述べた、吉田明雄さん

(敬称省略)

講 演

- 演題 「枕元にある幸せ」
- 講師 曹洞宗日照山常光寺（野辺地町）
住職 西村 寿晃 氏
- プロフィール
本名：西村 正文（寿晃は僧名）
誕生：1965年5月13日生まれ 血液型A型
学校：駒澤大学仏教学部仏教学科卒業
趣味：読書、音楽・映画鑑賞、筋力トレーニング
特技：空手（剛柔流2段）、観相学（人・手・骨相）
経歴：大本山永平寺、大雄山最乗寺、宝鏡寺等で約3年禅寺修行



日中活動支援センター



わいわい



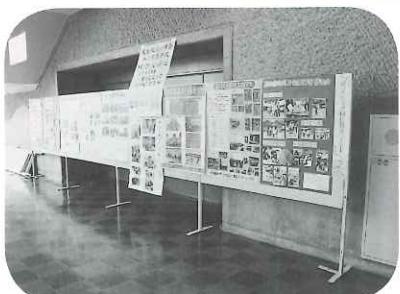
就労継続支援 B 型事業所

就労継続支援 B 型事業所

障害者支援施設等に
よる模擬店・バザー店

おいらせ町社会福祉協議会主催の第12回おいらせ町社会福祉大会が2月10日、町民交流センター小ホールで行われ、町民や関係者約160人が参加。社協事業紹介後に行われた式典では、柏崎利信町社協会長が式辞を述べ、地域福祉に貢献した17個人・団体を表彰しました。

式典終了後は、西村寿晃氏の講演が行われ、住職のかたわら行っているボランティア活動についてや、体験談等からのお話に参加者は聞き入っていました。また、参加者の一人は「本当の幸せは、案外近くにあるかも?」など感想を述べていました。



「2017児童・生徒夏ぼらんていあ体験学習」コーナー

「高校生のための災害ボランティア体験講座」コーナー

ボランティア団体・関係福祉団体活動展示コーナー

平成29年度

福祉しきりエーション大会

10月4日、みなくる館ホールにおいて、町社会福祉協議会主催の平成29年度福祉しきりエーション大会が行われました。

毎年恒例となつたこの大会は、関係福祉団体等が一堂に会し、各団体から歌や踊りかくし芸などを出してもらい参加者の交流の場とすることを目的としています。



2月23日、町老人福祉センターで、平成29年度長寿福祉フェスティバルが行われ、ほがらか教室受講生による作品展示や舞台発表、メルヘンプロダクションによる「うたとおどり芸能ショー」などにぎあいを見せていました。

平成29年度

長寿福祉フェスティバル

ペットボトルキャップ

収集情報

ワクチン寄付、障害者支援、キャップを焼却すれば発生するCO₂削減のためや、普段何気なく不用と思われているものでも誰かの役に立つものを集める共同活動の一環で収集しているペットボトルのキャップが、今年度も多数集まっています。ただ今集計中ですが、今年度も計画どおり「NPO 法人工コキャップ推進協会」へ提供予定です。

平成 23 年度	25袋
平成 24 年度	27袋
平成 25 年度	33袋
平成 26 年度	52袋
平成 27 年度	63袋
平成 28 年度	60袋
平成 29 年度	1 袋（指定袋）、約6kgで計算しています。

今までに提供した累計につきましては「NPO 法人工コキャップ推進協会」のホームページで確認できます。

29年度収集実績

○木ノ下中学校

- ・10月3日 キャップ 75, 6kg
- ・3月21日 キャップ 66, 2kg



○百石小学校ボランティア委員会

- ・3月8日 キャップ 70, 4kg
　　プルタブ 14, 4kg



百石小学校ボランティア委員会
(6年生)のみなさん

キャップ収集についての「お願い」

- ・金属類は絶対にませない。
- ・シールは必ず剥がす。
- ・大きさは清涼飲料水の蓋サイズかそれ以下。

木ノ下中学校奉仕委員会（2年生）
のみなさん

○南部児童センター

- ・4月26日 キャップ 7, 5kg

○あゆみ児童クラブ

- ・1月15日 キャップ 15, 7kg
- ・2月15日 キャップ 8, 0kg

○百石中学校

（ボランティア情報誌第25号に写真掲載）

- ・8月21日 キャップ 42, 7kg
　　プルタブ 65, 1kg

ご寄付贈呈がありました。使途を確認し有効にご活用いたします。



三沢市在住の福田妙子様よりおいらせ町社会福祉協議会が行う高齢者福祉増進のためにと30万円の寄付贈呈がありました。

(株) ユニバース様より「ユニバース愛のチャリティー募金」から下記の物品がおいらせ町災害ボランティア連絡会に寄付贈呈がありました。

記

- ・折りたたみリヤカー 1台
- ・災害用アルファ米 100食分
- ・災害用備蓄用パン 24缶
- ・富士山麓の保存水 2L 12本



マルハン下田店様よりおいらせ町社会福祉協議会が行う高齢者・身障者対象等事業のためにと、利用者の好意によって集められた「お菓子」の寄付贈呈がありました。



10月18日、六戸町総合体育館で行われた第39回上北郡老人スポーツ大会において、おいらせ町老人クラブ連合会百石支部が、総合優勝を勝ち取りました。優勝時は誰も初優勝だとは気づかず、優勝旗のペナントを確認し気づいた様子、みんな驚きを隠せずにいました。ちなみに今回3位だった下田支部は過去に2回優勝しておりました。



初優勝!